

北海道地方メディア連携協議会（合同記者会見リハーサル） 議事概要

日 時：令和2年7月31日（金）13時30分～14時15分

場 所：札幌第一合同庁舎 16階 北海道開発局 河川管理課（WEB会議併用）

出席者：旭川ケーブルテレビ株式会社、株式会社エフエム・ノースウエーブ、株式会社帯広シティーケーブル、特定非営利活動法人気象キャスターネットワーク、一般社団法人共同通信社札幌支社、株式会社釧路新聞社、札幌テレビ放送株式会社、株式会社ジェイコム札幌、株式会社テレビ北海道、日本放送協会札幌放送局、株式会社北海道新聞社、北海道テレビ放送株式会社、北海道文化放送株式会社、北海道放送株式会社、株式会社室蘭民報社、国土交通省北海道開発局、気象庁札幌管区气象台、北海道

【訓練】

- (1) 合同記者会見リハーサル
- (2) 意見交換

【主な意見等】

（意見交換）

- ・北海道庁からの説明でフリップを使用していたが、今後の記者会見でも使用していく考えなのか。
- ・道民に注意を呼び掛けるにあたり、今までは口頭のみ説明であったが、今回リハーサルの機会をいただいたので、試行的にフリップを使用したもの。
- ・重要な情報の説明なので、手持ちでは見えづらい。
- ・データを示すことも検討したい。
- ・合同記者会見をWEBで開催する場合に、資料などはどれくらいのタイミングで頂けるのか。
- ・状況が逼迫している中でのご案内となるため、メール等で直前に提供することを考えている。（事務局）
- ・今回のリハーサルは夕方を想定しているが、合同記者会見の開催タイミングについて希望があれば伺いたい。（事務局）
- ・住民に情報を届けたいタイミングで時間帯を設定していると思うので、ご指定の時間で対応したい。また、夕方の情報番組の時間帯であれば、生中継で放送する可能性もあります。
- ・訓練想定での当日11時の1回目の会見と今回の16時の会見の間でどのような情報が更新されているか。
- ・11時の時点では、これから雨が降りそうな状況で注意喚起の段階になる。16時の段階では、水位が上昇し切迫してきている状況である。（事務局）

- ・ 16 時以降も 3 者での合同会見を開催する機会はあるのか。
- ・ 会見のタイミングは実際に被災した場合が考えられるが、合同会見だけでなく、開発局単独の会見も考えられる。(事務局)
- ・ 合同会見は、3 者のどちらかの機関で、一般向けに WEB で同時に配信する場合はあるのか。
- ・ 一般向けの WEB 配信は考えていない。あくまで、今回のような記者向けの会見の WEB 会議を想定している。(事務局)
- ・ 合同記者会見に手話を入れる可能性はあるのか。
- ・ 記者向けの会見であるため考えていない。(事務局)
- ・ 記者会見や使用する資料の中で分かりにくい用語等ございましたら、後日でも結構ですので、お知らせください。(事務局)
- ・ 合同記者会見の会場として、この場所も想定されているのか。
- ・ もう少し広い場所も準備中ですが、ここで開催する場合はある。(事務局)
- ・ この会場でテレビカメラが加わると更に密になるため、検討いただきたい。
- ・ 引き続き検討したい。(事務局)
- ・ 今回の会見で 18 時以降の予想雨量を想定しているが、気象台で雨の予想を発表する上で、一番早くて 16 時位になるのか。
- ・ 今回の記者会見の開始時刻は、開発局発議により 16 時に設定されたものであり、予想雨量は想定上、18 時以降としたものである。ご質問の意図が、一番早く予想雨量を発表できる時間で記者会見の開始時刻を設定しているのかということであれば、そうではない。
- ・ 会見は、11 時よりも早め、夕方よりも早めに開催して頂けると、様々なメディアが、よりしっかりとしたものを伝える準備ができる。夜から未明にかけて被害が出るような場合には、メディアとしてもできるだけ早く避難を呼びかけたいので、会見は柔軟にできるだけ早めに開催して頂けると幸いです。
- ・ 取材対応について、各開発建設部での発表内容については、これまでどおり各開発建設部に問合せ願います。各河川の状況を個別に取材したい場合は、現場は洪水対応を実施しており、情報も本局に集まっていますので、まずは本局に問合せ願います。(事務局)

以上